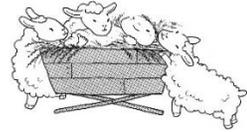


ハッピーサンデー

657号

八戸聖ルカ教会
日曜学校
2024.12.15



「私たち一人一人に与えられたクリスマス」

司祭 ステパノ 越山 哲也

「今日ダビデの町に、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。」

(ルカによる福音書2:11)

私が小学生の頃、テレビで「まんが 日本昔ばなし」という番組が放映されていました。毎週楽しみに観ていました。「昔むかしあるところにおじいさんとおばあさんが住んでいました」からお話しは始まります。「この番組ではいつの時代、どこかの場所を具体的に明らかにしないうこととで」「昔むかし」「あるところ」「いつの言葉を用いていたそうです。もちろん自分で調べればどの地域に伝わっているお話しでどの時代なのかは分かるのですがあえて明らかにしないという意図があったのかなと思います。」

クリスマスの出来事はどうでしょう。聖書にはこう書いてあります。「皇帝アウグストウスから全領土の住民に、登録をせよとの勅令が出た。これはキリニウスがシリア州の総督であったときに行われた最初の住民登録であった。」(ルカによる福音書2:1-2)

イエスの誕生の事が書かれている聖書は具体的に誰が王様(総督)であった時代に、誰に向けて、そしてどの場所という事が具体的に記されていることに心を向けたいと思います。ここに隠された神さまからのメッセージがあります。

クリスマスは「昔むかしあるところ」にイエス様が生まれました「ではなく、今日ダビデの町(ベツレヘム)であなただがたのために救い主がお生まれになった」出来事なのです。素敵な物語だになーとか、昔むかしこの世界のどこかで起きた出来事だったのだなーではなく「わたし」のために起きた出来事がクリスマスなのです。赤ちゃんイエス様は私たち一人一人のところに来てくださったのです。天使が羊飼いに告げたメッセージにはそんな意味が込められているのです。



ターシャのクリスマス

作 小沼竹美

外は大雪、ストーブの上ではシチューがぐつぐつ煮えています。クリスマスイブだというのに、テーブルの上にはチキンも果物もなく、たった一枚のお皿だけ。ターシャの旦那さんが空の上に行ってから、ずっとひとりぼっちのクリスマスです。「一人の方がせいせいさ。この冬の食料や薪の蓄えも十分だし心配はない。ネズミと喧嘩しながら編み物でもしてリヤ結構忙しいものさ。もう慣れちゃったよ。」と言うけれど笑顔がとてもさみしそう。そんな時ドアをノックする音がきこえます。「誰だい、こんな雪の日に」ターシャがドアを開けてみると姪のソフィアが立っていました。「ターシャばあさん、クリスマスおめでとう!」「ソフィア? 久しぶりだね。どうしたんだい。」「この大雪で隣村の我が家まで帰られないの。クリスマスを一緒に過ごしていいかしら。」「もちろんさ、さあさあ中に入れておくれ。何も無いけど温かいシチューはいっぱいあるよ。」さみしかったテーブルにはソフィアが持ってきたたくさんのフルーツと温かなシチュー。ターシャは小さい頃のソフィアを思い出しながら「かわいいソフィアと一緒にクリスマスを過ごせるなんて、この大雪にも感謝しなくちゃ。」さっきまで寒かったターシャの心が温かい思いに包まれました。こんな日が来るなんて、今年のクリスマスは忘れられないクリスマスだ。

ターシャとソフィアは向かい合って神様に感謝のお祈りをしました。

お知らせ

日曜学校では、教会と合同の餅つきを行なうことにしました。みんなで力を合わせて餅をついたりまるめたりしましょう。つきたてのお餅はおいしいですよ。この日は9時からの礼拝はありません。11時から大人の礼拝に参加し、新しい年のスタートを司祭様に祝福をしていただきます。

記

日時	1月19日(日)
	11:00~13:00
参加費	子ども 100円
	大人 200円
持ち物	献金・参加費
メニュー	雑煮・きなこ餅 のり餅・しょうゆ餅



みなさんの参加を
お待ちしております。



SS のまど

☆ 12月から3月の日曜学校活動プログラムと聖書の言葉 ☆

	礼 拝	活動プログラム	担当 T
12月15日	クリスマス	クリスマスをお祝いしよう	えいこ T
聖書の言葉	今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。 この方こそ主メシアである。 ルカ 2：1-20		
こども聖歌	44番 きよしこの夜	47番 あらののはてに	
1月19日	11時から	おめでとう 餅つき会を楽しもう	
2月16日	最初の ^{きせき} 奇跡	楽しく遊びましょう	ひろこ T
聖書の言葉	イエスは、この最初のしるしをガリラヤのカナで行なって、その栄光を現された。 ヨハネ 2：1-12		
こども聖歌	49番 ほしをしるべに	2番 われらは主のこどもらよ	
3月16日	悪魔の試み	みんなの誕生会 & がんばったでしょう	るみこ T
聖書の言葉	イエスは精霊に満ちて、ヨルダン川から帰られた。そして、霊によって荒野に導かれ、 四十日間悪魔から試みを受けられた ルカ 4：1-13		
こども聖歌	53番 よそかふるまで	1番 そらのとりは	

8月からの日曜学校は、夏休み明けの日曜日の流しソーメンから始まりました。流れてくるソーメンを上手にすくいながらも時々流れるミニトマトやウズラの卵に四苦八苦。笑顔あふれるひとときを過ごしました。9月はトランプゲームで楽しみ、10月の聖ルカ祭では、教会の誕生日ということで、みんなで大きな誕生日ケーキを飾り付けました。まっ赤なイチゴをたくさん作り128歳のローソクも、おめでとうの手紙も一緒に飾りました。11月の収穫感謝では日曜学校お楽しみ、焼きいも会と棒パン焼きを行ないました。棒パン焼きは初めてでしたが、棒に巻かれたパン生地がだんだん膨らんでいくのが楽しく、そしておいしくて、時間があっという間に過ぎていきました。これからもクリスマス、お餅つき、誕生会とお楽しみがいっぱいです。月に1度だけの日曜学校ですが日曜学校の扉はいつでも開いています。皆さん気軽に遊びにいらしてください。



天使のお部屋



11月21日（木）、収穫感謝礼拝と、幼児祝福式が行われ、お家から持ってきたお野菜や果物をお捧げし、神様に感謝しました。そして、司祭様に一人ひとり祝福をしていただき、これまでの感謝とこれからの成長を願い、お祈りしました。次の日は、お捧げした野菜や果物を使って、クッキング！みんなで作ったせんべい汁、とっても美味しかったですよ！

そして、12月13日（金）、クリスマス会が行われました。今年のすみれさんは7人でしたが、力を合わせて、素敵な聖劇を見せてくれました！祝会も、かわいい子どもたちの姿に、拍手がいっぱいでした！今年も子どもたちの成長をお祈りくださいます、ありがとうございました。来年もよろしくお祈りします。

